

# KOBE◆KATSUについて

BE KOBE

2024.9 教育委員会事務局児童生徒課

## ▶ 生徒にとって部活の選択肢が少ない（生徒のやりたいこととのアンマッチ）

運動部活配置状況（例：西区）

・ A校(100人規模)： **3部2種目**    ・ B校(300人規模)： 7部7種目    ・ C校(1,000人規模)： 16部(市内最大) 11種目

## ▶ 生徒数の減少⇒教職員定数減による部活数の減少

・ 廃部数 R5：13部（運動部7、文化部6）    R6：9部（運動部3、文化部6）

## ▶ 約5割の教員が競技の知識・経験なく顧問を受け持っている状況（心身共に疲弊）

## ▶ 事故対応、トラブル対応、保護者の苦情対応など

## 部活動は「教育課程外」にも関わらず教員にとって負担が大きい

顧問を希望しない教員も増え、部活動の仕組みが限界に…

地域移行後も顧問を続けたいか（運動部・文化部合計）

「今まで通り続けたい」と回答した教員

**24%**

⇒ 教員確保にも影響する

令和4年度 教員へのアンケートより

約 **87%** が部活に入部（2024年度調べ）



部活動がなくなることに伴い

中学生の放課後・休日の過ごし方を社会全体で考える



コベカツも1つの選択肢

## KOBE◆KATSUクラブの範囲

活動の種類（実施主体）			活動の主な目的	レベル	特徴
民間 クラブチーム	選手コース 普及クラス	民間	競技力向上 技術向上	全国レベル 競技レベル	資格を有した指導者による 専門的指導
教室・講座	文化・スポーツ 教室	民間	技術・技能向上 趣味	多様	資格を有した指導者・プロ等 による専門的指導
KOBE◆KATSU クラブ	技術・技能向上を 目指すクラブ	多様な 活動団体	技術・技能向上	大会出場 コンクール	競技経験のある指導者等による 専門的指導
	スポーツ・文化活 動に親しむことを 目的としたクラブ		機会確保 楽しむ・親しむ	多様	趣味を一緒に楽しむような活動
	レクリエーション クラブ		趣味を楽しむ 多様な交流	多様	

- ・コベカツは、幅広く参加できる活動。
- ・各クラブの運営に必要な最低限の費用となるよう、市立の学校施設・市の諸施設を活用。  
（団体の施設や、通常利用している施設等を利用し活動することも可。）
- ・国のガイドラインを守れない場合は、コベカツの対象外。（練習時間など）

# コベカツの活動団体 = 幅広い参画イメージ

コベカツの活動団体（コベカツクラブ）として、総合型地域スポーツクラブを構成する種目団体、地域の文化芸術団体、大学、保護者のグループなどの幅広いご参画をお願いします。

例えば…



部活動のOBやOGグループ



保護者の有志

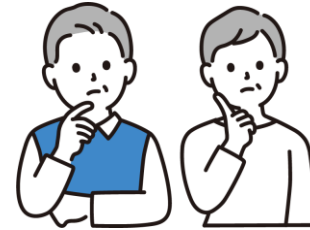


地域団体の有志



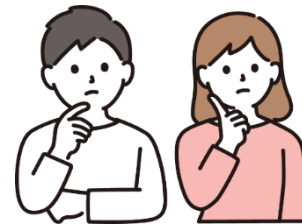
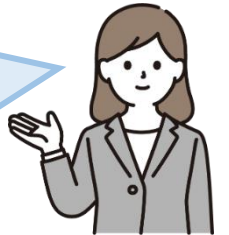
希望する教員のグループ

- これまでの部活動の種目に限らず、レクリエーション的な活動やマルチスポーツ（複数種目）など、多様な活動に広がっていきます。
- 募集要件などが整い次第、ホームページでお知らせしますので、申請についてご検討ください。



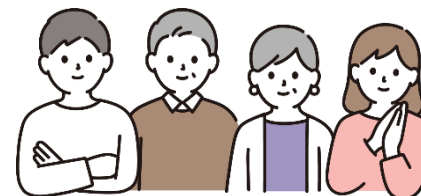
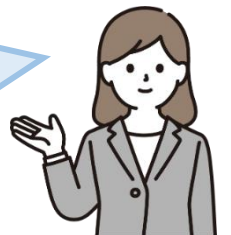
「コベカツクラブ」ってなに？  
中学生に何かを教えるの？  
なんだか難しそう・・・

経験のある方がスポーツや文化活動を指導することだけではなく、趣味などを一緒に楽しむような活動も含まれます。お気軽にご検討ください。



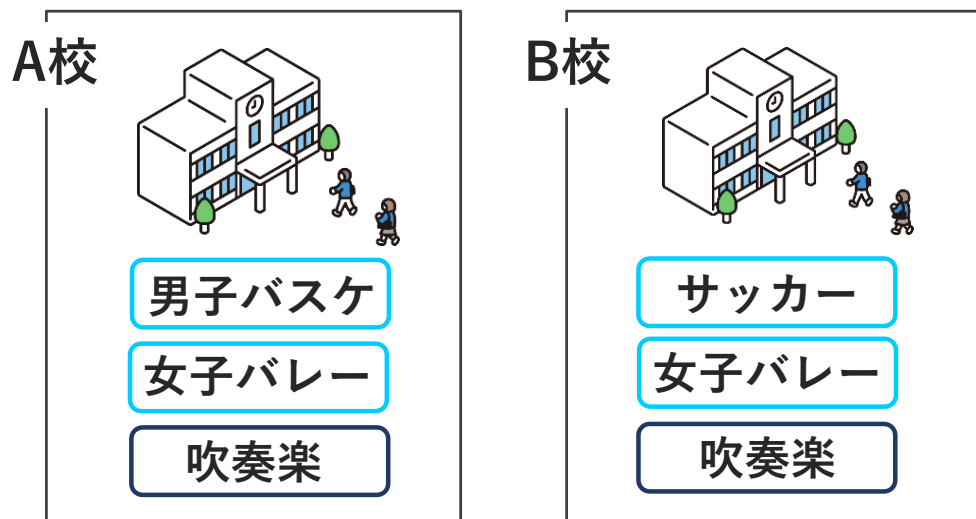
毎日教えるの？何か資格はいるの？

ご都合に合わせて日程を設定できます。資格は必須ではなく、活動にあたって一定の研修を受けていただく予定です。



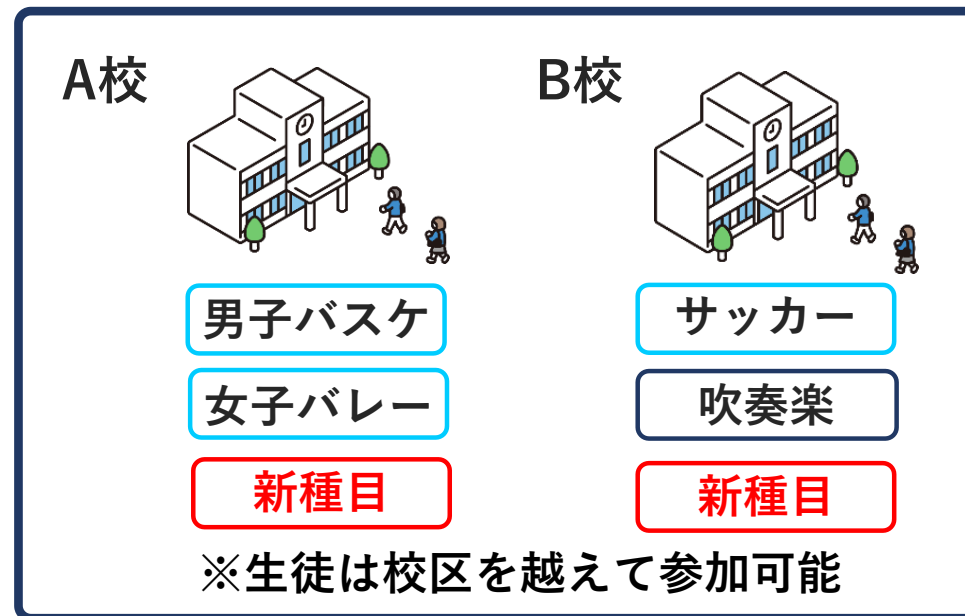
それなら私たちにもできるかも！

### <これまでの学校部活動（例）>



※原則として生徒は各校の種目から選択

### <KOBE◆KATSUクラブ（例）>



※生徒は校区を越えて参加可能

- ・生徒（参加者）は校区という概念はなく参加できる
- ・スポーツ活動を行う場所は、体育館、グラウンド、武道場（格技室）などが考えられる
- ・学校施設以外での活動も可能

## <活動団体>

総合型地域スポーツクラブ

競技団体・文化芸術団体

大学

民間企業・NPO

地域の団体等



保護者の有志



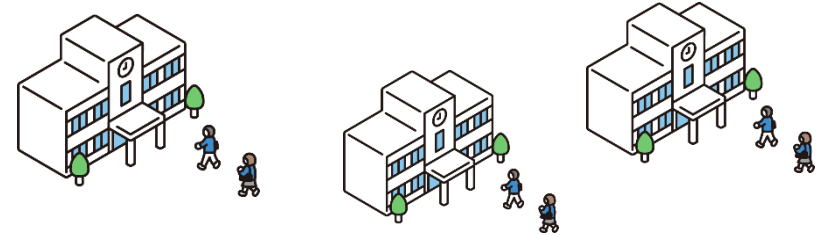
希望する教員のグループ



KOBE◆KATSUクラブ

申請

審査・登録



主に中学生を対象に文化・スポーツを指導する登録団体は、**市立中学校施設が利用可能**

※ リモートロック対応校の想定。  
(2024年9月時点 市内68校)

### <学校施設利用条件>

- ・ 市内の中学生が、定期的かつ継続的に参加していること
- ・ 別途定める学校利用のルールを遵守すること

などを想定。今後詳細を決定します。

## 学校部活動

<平日は17時完全下校>

<ガイドラインによる活動時間の上限>

平日 2時間 × 4日 = 8時間

土日 3時間 × 1日 = 3時間 最大11h/週

<活動例>

月 15:30~16:50 (1時間20分)

火 15:30~16:50 (1時間20分)

水 OFF

木 15:30~16:50 (1時間20分)

金 15:30~16:50 (1時間20分)

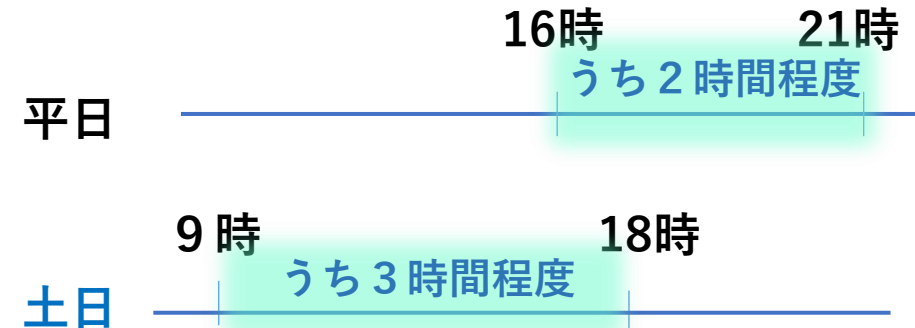
土 9:00~12:00 (3時間)

日 OFF

## KOBE◆KATSU

<ガイドラインによる活動時間の上限>  
部活動同様

<コベカツ活動時間イメージ>



<頻度> 毎日ではなくてもよい、週末だけでもよい

例) 平日 2回、休日 1回 (2h + 2h + 3h = 週 7 h)  
休日 2回 (3h + 3h = 週 6 h)



## 学校部活動

教育課程外（学校教育の一環）

### 日本スポーツ振興センター災害共済

学校単位で加入

掛け金 920円/月 学校徴収金に含む

## KOBE◆KATSU

各団体の活動

### 生徒・指導者の保険の加入は必須！

例) スポーツ安全保険 公社) スポーツ安全協会

スポーツ団体

文化活動団体

ボランティア  
地域活動団体

ボランティア  
地域活動団体

生徒	800円/年間
大人（指導含む）	1850円/年間（64歳以下） 1200円/年間（65歳以上）

## 学校部活動

**実費負担**  
(用具・遠征時の交通費など)

## KOBE◆KATSU

参加費は各団体が定める

### 運営費 + 実費

- ・指導費
- ・場所代  
(学校利用により不要) など

生徒が幅広く活動に参加できるよう  
学校施設等も活用し、  
なるべく安価な価格設定を。

## 学校部活動

### <2024年度研修概要>

対象：中学校全教職員  
部活動指導員(報告書提出)

受講方法：WEB配信

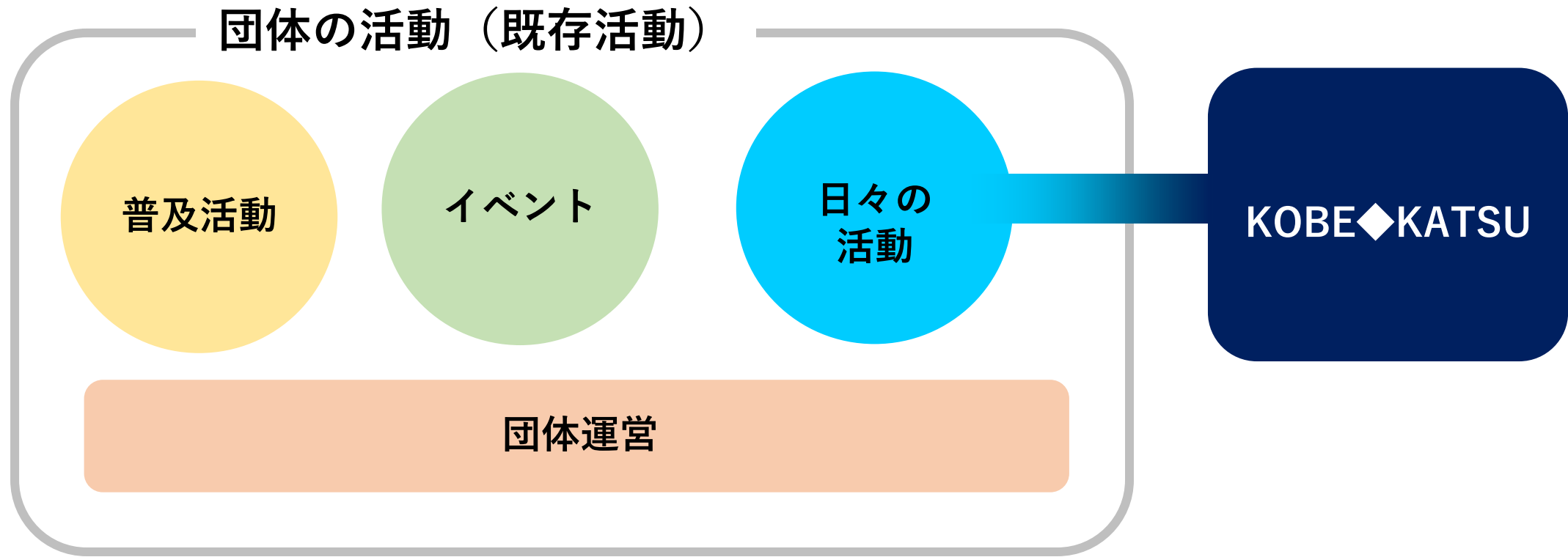
#### 研修内容

- ①部活動指導について
- ②安全管理について・特別支援生徒の指導
- ③熱中症予防（日本スポーツ協会）
- ④ハラスメント防止のために  
（日本スポーツ協会）

## KOBE◆KATSU

受講履歴が確認できる  
WEB配信等により、左記同等の  
研修を受講いただく予定

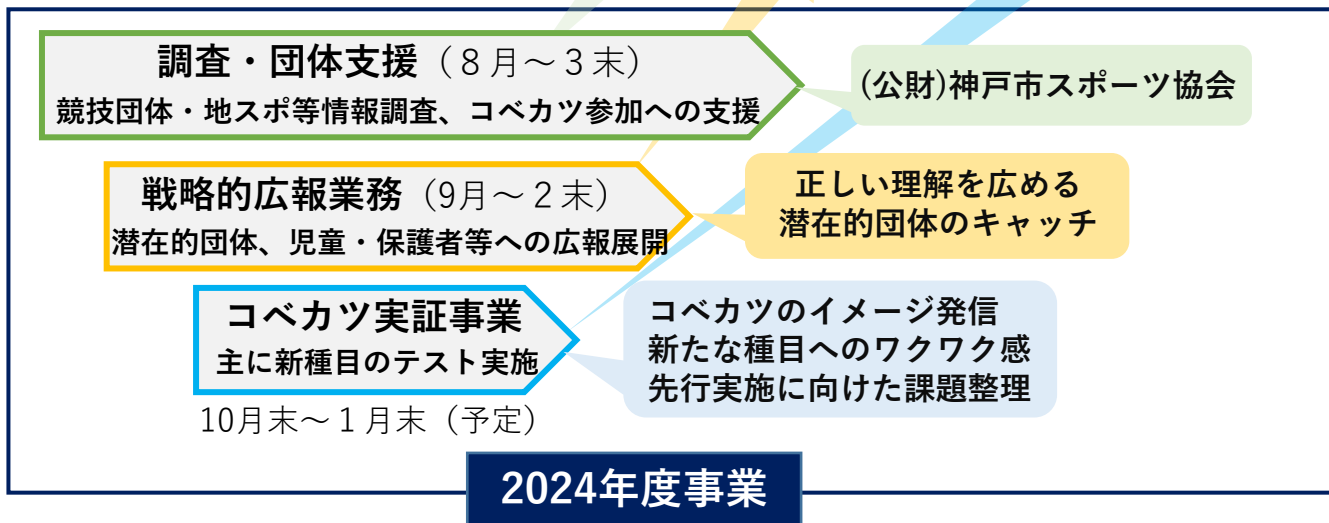
対象：活動団体の全スタッフ  
時期：活動にあたる前に研修を  
受講いただく



団体のすべての活動が、コベカツに制限されるというものではない

**営利・非営利の考え方、ガイドラインの遵守等**

例) 民間企業が地域貢献活動としてコベカツに関わる



・ 現行の部活動に無い活動  
・ 調整可能な部活動種目 など

場所の調整が必要

## 〔参考〕大会について（総体への出場）

6月9日の新聞各紙の記事

### 2027年度以降の全国中学体育大会実施競技

#### 継 続（運営方法は不明）

- ・ 陸上
- ・ バスケットボール
- ・ サッカー
- ・ バレーボール
- ・ 軟式野球
- ・ ソフトテニス
- ・ 卓球
- ・ バドミントン
- ・ 柔道
- ・ 剣道
- ・ ソフトボール（女子）

#### 取りやめ

- ・ 水泳
- ・ ハンドボール
- ・ 体操
- ・ ソフトボール（男子）
- ・ 相撲
- ・ スケート
- ・ アイスホッケー
- ・ スキー（2030年度以降）
- ・ 新体操

- ・ 地域移行後の地域クラブは、兵庫県中体連に参加申請をし、認可されることで、市総体から全中大会まで出場することが可能 ※参加申請は随時受け付けている（R6年6月時点）
- ・ ただし、各競技部の細則があるため、両方の条件を満たしている必要がある。